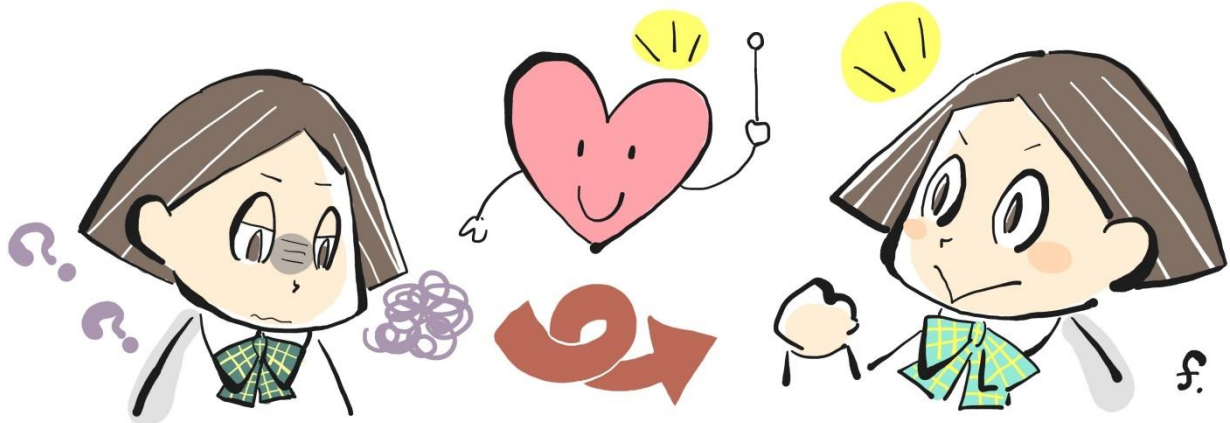


オンライン開催になりました。

生きるための性教育、 レジリエンスの性教育



“性教育後進国”の日本で、アクティブに活躍する二人の講師から今ホットなお話を伺います。異色の経歴を持つ産婦人科医師として、多くの少女や女性たちに接してきた臨床の現場からは性と健康・ライフスキル教育の実態ととりくみ、5月成立の新法にも貢献した立場からは、中学・高校時代に遭遇した教員による性暴力事件とその後の闘い、レジリエンス（暴力を跳ね返す）性教育への想い等を語って頂きます。

2021年 **10月6日** (水) 午後2時～4時30分
(1時30分から受付開始)

オンライン(Zoom)開催に変更になりました

@矯風会館1階ホール (裏面に地図)

講師：**吉野 一枝** さん (産婦人科医、性と健康を考える女性専門家の会)

石田 郁子 さん (写真家、教員の性暴力防止の政策提言者)

(裏面にプロフィール)

チケット：1000円 (税込み)

申し込み〆切：9月30日 **定員50名(定員になり次第〆切)**

共催：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会、社会福祉法人慈愛会

問合せ：電話 03-3361-0934 (月～金、10:00～17:00) FAX 03-3361-1160 (きょうふうかい)

お申し込みEメール kyofukai@titan.ocn.ne.jp

※上記メールアドレスにお名前とお電話番号を明記の上
お申し込みください。こちらから折り返しご連絡致します。

※5日以内に返信がない場合はお電話にてお問い合わせ下さい。

吉野 一枝 (よしの かずえ)

よしの女性診療所院長。産婦人科医、臨床心理士。高校卒業後フリーター、コマーシャル製作の会社勤務を経て、32才で帝京大学医学部入学。現在診療にあたる一方、「女性医療ネットワーク」「性と健康を考える女性専門家の会」等を通して講演など積極的に活動している。著書に『ティーンズの生理&からだ&ココロの本〜娘に伝えたい』（共著、かもがわ出版）『40歳からの女性のからだ気持ちの不安をなくす本』（永岡書店）等がある。

石田 郁子 (いしだ いくこ)

写真家。北海道札幌市出身。北海道大学文学部、金沢美術工芸大学油画専攻卒。当事者の立場から、教員による性暴力防止の実態調査、政策提言などをおこなう。法務省刑法改正検討会第三回会議及び与党わいせつ教員根絶立法検討WTヒアリングに参加。教員による性被害アンケート結果と防止の政策提言を法務省、文科省、与党WTに提出。NHKクローズアップ現代+、アベマプライムに出演。

共催 団体

公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

1886年創立。日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々、特に女性と子どもへの支援につとめ社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。具体的には、武力によらない平和、女性・子どもへの性暴力問題、アディクション（依存症）問題などをテーマとした講演会・学習会を開催。国籍を問わない女性のための緊急避難施設「女性の家HELP」の運営も行っています。

社会福祉法人慈愛会

社会福祉法人慈愛会は、設立母体である日本キリスト教婦人矯風会の精神を活かし、女性と子どもの人権回復と権利実現を支援するために、1953年より婦人保護施設慈愛寮の設置運営を行っています。現在全国に47の婦人保護施設があり、慈愛寮だけが様々な事情・困難な問題を抱え、ひとりで産前産後を迎える妊産婦とそのベビーの支援に特化されています。女性たちの「これからの私」を形成していく支援をスタッフの連携で実施しています。

●申し込み方法

下記のEメールにてお名前、お電話番号、メールアドレスをお知らせください。

kyofukai@titan.ocn.ne.jp

当日の視聴方法、お支払い方法（郵便振替、またはゆうちょ銀行口座への振込みのみ）についてお知らせします。

※ 見逃し配信はありません。